

令和5年度(2023年度)
第76回岩手芸術祭記録集



第76回岩手芸術祭実行委員会

< 目 次 >

1	総合フェスティバル	1
2	美術展	2
3	巡回美術展	2
4	小・中学校美術展	3
5	巡回小・中学校美術展	3
6	舞台等部門／出演者公募	3
7	県民文芸作品集	5
8	文芸祭	5
9	移動公演	6
10	テーマ募集	6
11	関連事業『アートフェスタいわて2022 -岩手芸術祭受賞作品・推薦作家展＋岩手県美術選奨受賞者作品展-』	6
12	三賞受賞者一覧 (美術展、小・中学校美術展、ピアノ演奏会、県民文芸作品集、文芸祭)	7
13	審査員・選者等一覧(美術部門、舞台等部門、文芸部門)	12
14	実行委員会委員一覧	16
15	市町村別応募作品数一覧(美術、県民文芸作品集)	18
16	収支予算書(最終予算)	20
17	芸術祭受賞作品(美術、小・中学校美術)	21
18	印刷物デザイン (総合ポスター、美術展ポスター)	25

資料

1	美術展公募要項
2	県民文芸作品集第53集公募要項
3	文芸祭開催要項
4	声楽部門演奏会出演者公募要項
5	ピアノ演奏会出演者公募要項
6	小・中学校美術展作品募集要項

1 総合フェスティバル(芸術体験フェスタ)

(1) 【盛岡開催】

1 開催日	10月7日(土)
2 会場	トーサイクラシックホール岩手／大ホール
3 鑑賞者数	2,462 人 (大ホール鑑賞者1,500人、映像配信962人)
4 内容等	テーマ／「継承・創造・平和一祝って、いわて」 <第1部> ○合唱(県立盛岡第一高校音楽部)○モダンダンス(県洋舞協会)○三曲(県三曲協会)○日本舞踊(県邦舞協会)○「烏喰太神楽」○「春日流落合鹿踊」 <第2部> ○式典「感謝のセレモニー」(功労者表彰参照) <第3部> ○声楽(阿部泰洋)○ピアノ(西山潤)○ジャズ演奏(花巻リズムヤンガー)○吹奏楽(県吹奏楽連盟)
5 功労者表彰	美術部門…… 阿部裕之(工芸) 舞台等部門… 菅原岩夫(能楽)・田中眞瞳(華道)・黒川俊之(合唱) 水木妙歌(日舞)・菊池ひろみ(民謡)・本館有子(新舞踊) 文芸部門…… 藤原成子(児童文学)・伊藤幸子(短歌)・名久井清流(俳句) 中島久光(川柳)
6 その他	(関連事業) 芸術体験イベント 肴町アーケード会場:9月30日(土)～10月1日(日) トーサイクラシックホール岩手:10月7日(土)～8日(日)

(2) 【地域開催】 芸術体験フェスタ in イーハトーヴ

地域における鑑賞機会の提供や地域の文化催事と連携した事業として、芸術体験イベント、舞台公演及び巡回美術展を開催した。

1 開催日	令和6年1月19日(金)～21日(日)
2 会場	花巻市文化会館
3 鑑賞者数	2,502 人 (体験イベント1,202人、舞台公演1,300人)/*美術展745人
4 内容等	○芸術体験イベント:6年1月21日(日) ○舞台公演:6年1月20日(土) ○巡回美術展、巡回小中学校美術展:6年1月19日(金)～21日(日)

2 美術展

岩手県内在住者及び県出身者等の作品を公募し、作品審査を経て、入賞・入選作品を展示した。

(1) 作品搬入・受付・審査

日 程		作品審査	点数	
作品搬入・受付	9月9日(土)	トーサイクラシックホール岩手	応募点数	670点
作品審査	9月10日(日)		入賞・入選作品数	620点

(2) 美術展会期・会場

会 期		展示種目	会 場	鑑賞者数	展示点数
第1期	10月7日(土)～10日(火)	洋 画 彫 刻	トーサイクラシックホール岩手 展示室	2,944人	計 689点
第2期	10月12日(木)～15日(日)	工 芸 書 道			
第3期	10月26日(木)～29日(日)	日 本 画 版 画 水 墨 画			
第4期	11月2日(木)～5日(日)	写 真 デ ザ イン 現 代 美 術			

(3) 表彰式

12月16日(土)トーサイクラシックホール岩手にて、三賞及び部門賞受賞者の表彰式を行った。

3 巡回美術展

美術展の上位入賞作品77点を県内6市町で巡回展示した。(計16日間・6会場)

会期	会場	出展作品数			
11月14日(火)～16日(木)	一戸町コミュニティセンター	日 本 画	7点	洋 画	8点
11月18日(土)～19日(日)	久慈市文化会館	版 画	8点	彫 刻	6点
11月23日(木・祝)～26日(日)	奥州市文化会館	工 芸	8点	書 道	8点
11月29日(水)～30日(木)	山田町中央公民館	写 真	8点	デ ザ イン	8点
12月2日(土)～3日(日)	宮古市民文化会館	現代美術	8点	水 墨 画	8点
R6 1月19日(金)～21日(日)	花巻市文化会館	鑑賞者数 1,611人			

4 小・中学校美術展

県内小学生の書写・絵画作品及び中学生の書道・美術作品を公募し、作品審査を経て、入賞・入選作品を展示した。

(1) 応募状況及び入賞者等

	小学校絵画	小学校書写	中学校美術	中学校書写	合 計
応 募 点 数	2,838点	1,596点	453点	1,017点	5,904点
応 募 学 校 数	49校	64校	13校	39校	165校
入 賞 者 数	42点	39点	8点	10点	99点
入 選 者 数	394人	418人	117人	226人	1,155人
入 選 の う ち 巡 回 展 出 品 数	36点	88点	15点	74点	213点

(2) 小・中学校美術展会期・会場

会 期	会 場	鑑賞者数	展示点数
12月1日(金)～3日(日)	岩手県民会館展示室	2,567人	1,316点

5 巡回小・中学校美術展

小・中学校美術展におけるすべての入賞作品と入選作品の中から巡回用に選定した作品を、県内各地で巡回展示した。

会 期	会 場	入場者	展示点数	
1 月 21 日 (土) ～ 22 日 (日)	花 巻 市 文 化 会 館	1,652人	小学校絵画	78点
2 月 11 日 (日) ～ 12 日 (月)	宮 古 市 民 文 化 会 館		小学校書写	127点
2 月 17 日 (土) ～ 18 日 (日)	九 戸 村 公 民 館		中学校美術	23点
2 月 24 日 (土) ～ 25 日 (日)	久 慈 市 文 化 会 館		中学校書写	84点
			計	312点

6 舞台等部門

事業名	開催日	実施団体	会 場	鑑賞者数
演 劇	盛岡地区	10月21日(土)～22日(日)	岩手県演劇協会 (トラブルカフェシアター)	風のスタジオ 229人
	県南地区	—		—
	沿岸地区	2月10日(土)～11日(日)	岩手県演劇協会 (劇団もしょこむ)	釜石市民ホールTETTO 195人
	県北地区	11月24日(日)	岩手県演劇協会 (二戸演劇協会The雲人)	二戸市民文化会館 大ホール 210人
	市町村民劇場	R5.2月25日(日)	一関藤沢市民劇場	一関藤沢文化センター 中ホール 180人
	映像フェスティバル	2月3日(土)	岩手映像サロン	もりおか町家物語館 浜藤ホール 20人

事業名	開催日	実施団体	会場	鑑賞者数
華道展	10月7日(金)～ 10日(月・祝)	岩手華道協会	トーサイクラシックホール岩手 展示室	1,070人
茶会	10月2日(日)	岩手県茶道協会	盛岡市中央公民館	741人
吟詠剣詩舞道祭	11月25日(月)	岩手県吟詠剣詩舞道総連盟	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	600人
謡と仕舞の会	11月6日(日)	岩手県能楽連合会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	106人
邦楽のつどい	11月20日(日)	岩手邦楽協会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	272人
ソロと室内楽の調べ	10月15日(火)	岩手県弦楽研究会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	176人
ピアノ演奏会	10月29日(日)	岩手県ピアノ音楽協会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	250人
三曲演奏会	10月22日(日)	岩手三曲協会	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	831人
声楽部門演奏会	11月11日(土)	岩手声楽研究会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	246人
ギター音楽のタベ	11月25日(土)	岩手県ギター協会	トーサイクラシックホール岩手 中ホール	143人
吹奏楽演奏会	11月23日(木)	岩手県吹奏楽連盟	盛岡市民文化ホール 大ホール	560人
合唱祭	12月3日(日)	岩手県合唱連盟	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	780人
管弦楽フェスティバル	12月24日(日)	岩手県管弦楽連盟	矢巾町田園ホール	160人
洋舞公演	11月5日(日)	岩手県洋舞協会	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	1,200人
日本舞踊公演	11月5日(日)	岩手県邦舞協会	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	900人
新舞踊発表会	令和6年2月25日(日)	岩手県新舞踊協会	北上市さくらホール 大ホール	770人
岩手民謡まつり	11月12日(日)	岩手県民謡協会	トーサイクラシックホール岩手 大ホール	650人
計				10,289人

【出演者公募】

- (1) 声楽演奏会 4名
- (2) ピアノ演奏会 出演者18名
芸術祭賞 滝沢 善子(盛岡市)

7 県民文芸作品集

岩手県内在住者及び県出身者等から、小説、戯曲・シナリオ、文芸評論、随筆、児童文学、詩、短歌、俳句、川柳の9種目の作品を公募し、作品審査を経て、入賞・入選作品を決定した。

入賞作品及び入選作品の一部を掲載した県民文芸作品集第54集を刊行した。

(1) 応募作品・受賞点数及び掲載作品数

応募作品数	掲載点数	受賞点数	刊行日
365点	102点	芸術祭賞 6点 優秀賞 9点 奨励賞 18点	12月15日(金)

(2) 表彰式

12月16日(土)トーサイクラシックホール岩手において三賞受賞者の表彰式を行った。

8 文芸祭

部 門	開催日／会場	内 容	参加者数
小 説	10 月 14 日 (土)	小説大会 県民文芸作品集応募作品の講評	9人
	トーサイクラシックホール岩手 会 議 室		
戯 曲	11 月 19 日 (日)	ワークショップ「戯曲とシナリオのあいだ」	32人
	盛 岡 劇 場 タ ウ ン ホ ー ル		
文芸評論	10 月 9 日 (月)	小講演と研究発表 「啄木・賢治の国民的詩人となった環境的条件」 望月善次「文芸評論の周辺」塩谷昌弘	6人
	トーサイクラシックホール岩手 会 議 室		
随 筆	10 月 28 日 (土)	随筆大会 県民文芸作品集応募作品の講評	9人
	トーサイクラシックホール岩手 会 議 室		
児童文学	10 月 29 日 (日)	児童文学大会 ①県民文芸作品集応募作品の選評と合評 ②読み聞かせ	43人
	やはぱーく大研修室		
詩	10 月 28 日 (土)	詩の大会 表彰 文芸祭賞、優秀賞、奨励賞、佳作ほか	19人
	北上市生涯学習センター		
短 歌	10 月 14 日 (土)	短歌大会 表彰 文芸祭賞、優秀賞、奨励賞ほか	101人
	盛岡市勤労福祉会館		
俳 句	10 月 21 日 (土)	俳句大会 表彰 文芸祭賞、優秀賞、奨励賞、各選者賞	63人
	盛岡市勤労福祉会館		
川 柳	10 月 22 日 (日)	川柳大会 表彰 文芸祭賞、優秀賞、奨励賞ほか	55人
	久 慈 市 文 化 会 館		
計			337人

9 移動公演

開催地	種 目	開 催 日	出演団体	会 場	鑑賞者数
岩泉町	吹奏楽	12月10日(日)	岩手県吹奏楽連盟	岩 泉 町 民 会 館	241人
一戸町	民謡	12月16日(土)	岩 手 県 民 謡 協 会	一戸町コミュニティセンター	94人
計					335人

10 テーマ募集

応募期間	令和5年 3月～5月		
応募総数	750点	応募者数	284人
選定方法	選定委員6人による選定委員会を6月9日(金)に開催し、優秀作1点と佳作4点を選んだ。		
選定委員	柴田和子(実行委員会会長)・石田知子(実行委員会副会長)・阿部裕之(美術)・大森健一(舞台等)・高橋法聖(舞台等)・千葉留里子(文芸)		
表 彰	10月7日(土)の開幕式典において優秀作作者を表彰		

【優秀作】 岩手芸術祭テーマ

「ふるさと岩手 大発見 芸術の光 ここに集めて」 卓地 明美(一関市)

【佳作】

「大輪の 岩手の芸術 咲き誇れ」 吉樂 恵美子(二戸市)

「感動で また 新しくなるわたし」(盛岡市)

「芸術でつながるみんなの絆 そして広がる岩手の芸術」(一関市)

「はいどンドン おかわりいっぱい 岩手の芸術」(北上市)

11 関連事業『アートフェスタいわて2023

—岩手芸術祭受賞作品・推薦作家展＋岩手県美術選奨受賞者作品展—

(岩手県立美術館・岩手芸術祭実行委員会共催事業)

岩手芸術祭美術展の三賞及び美術展各部門から推薦された作家の作品100点と岩手県美術選奨受賞作家の作品をあわせて公開する企画展を実施。

会 期	令和6年3月2日(土)～24日(日)		出品点数			
会 場	岩手県立美術館		日 本 画	7点	洋 画	17点
鑑 賞 者 数	2,328人		版 画	7点	彫 刻	7点
ギャラリー ト ー ク	3月2日(土)	版画・洋画	工 芸	9点	書 道	17点
	3月3日(日)	水墨画・書道	写 真	12点	デザイン	7点
	3月9日(土)	写真・デザイン・現代美術	現代美術	6点	水 墨 画	11点
	3月10日(日)	日本画・版画・水墨画	計			
	3月16日(土)	工芸	100点			

12 第76回岩手芸術祭受賞者一覧

【美術展】

種目	賞名	作品名	氏名	居住地
日本画	芸術祭賞	アロエ咲く	関 尚 子	山田町
	優秀賞	涼を求めて	吉 原 恭 子	花巻市
	奨励賞	ひい孫	山 本 昌 子	矢巾町
	奨励賞	緑風	平 松 比 紹	盛岡市
洋画	芸術祭賞	lifeline	菊 地 仁 美	北上市
	優秀賞	5月の浜辺	前 川 ゆみ子	宮古市
	奨励賞	オレンジ色の船	武 藤 章	宮古市
	奨励賞	Xの3.11	金 澤 隆 二	茨城県
版画	芸術祭賞	はじめのはじまり	尾留川 優子	盛岡市
	優秀賞	故郷の花	古 原 汐 理	宮古市
	奨励賞	8月の記憶	黒 田 萌	宮古市
	奨励賞	滅びない・美術室(七十三)	浅 倉 伸	盛岡市
彫刻	芸術祭賞	彫刻家	黒 沼 令	福島県
	優秀賞	記憶のかたち—内胞—	井 川 ゆきな	盛岡市
	奨励賞	女性頭像2023	黒沼 加津己	盛岡市
	奨励賞	トルソⅡ	兒 玉 智 江	北上市
工芸	芸術祭賞	セピア(Sepia)	青柳 ひで子	一関市
	優秀賞	野葡萄文蓋物	渡 辺 琢 哉	盛岡市
	奨励賞	時雨	菅 川 恵 梨	紫波町
	奨励賞	紫陽花	高 橋 由 美	花巻市
書道	芸術祭賞	藍仁詩	兼 平 岱 夔	軽米町
	優秀賞	百人一首より	菊 池 茜 鈴	北上市
	奨励賞	李商隠詩	藤 田 静 翠	北上市
	奨励賞	清少納言のうた	田 中 萌 悠	滝沢市
写真	芸術祭賞	あゝ伊手蘇民祭	高 橋 貞 勝	奥州市
	優秀賞	百寿はつらつ	高 澤 安 男	葛巻町
	奨励賞	シャッターチャンス	高 橋 強	奥州市
	奨励賞	充電中	菊 池 正 忠	盛岡市
デザイン	芸術祭賞	窮鼠猫を囓む／頭隠して尻隠さず	佐々木 海太郎	盛岡市
	優秀賞	Future	吉 田 康 男	盛岡市
	奨励賞	二刀流	三 浦 宜 央	宮古市
	奨励賞	Chillment(チルメント)	石 川 芙 月	紫波町
現代美術	芸術祭賞	壁/絵画/模様(土、海、空)	鈴 木 研 作	宮古市
	優秀賞	concrete wall	鷺 見 達 也	雫石町
	奨励賞	invisible～世界の実相は憎悪に隠れて見えない～	浪 岡 道 祐	秋田県
	奨励賞	「人」	村 上 宗 夫	滝沢市
水墨画	芸術祭賞	霊峰富士	佐 藤 哲	盛岡市
	優秀賞	名峰湧雲	近 江 力	盛岡市
	奨励賞	大正池	金 野 若 枝	一関市
	奨励賞	高原雪雲	永 澤 英 子	一関市

【小・中学校美術展】

Ⅰ 小学校

	小学校絵画部門			小学校書写部門		
芸 術 祭 賞	山 田 花 奈	盛岡・土淵小 1	海 道 麻 佑	向 中 野 小 2		
	佐 藤 葵 依	岩大附属小 3	佐 藤 開	岩大附属小 4		
	佐 々 木 紗 良	津 志 田 小 6	村 上 絢	大槌学園 6		
優 秀 賞	鈴 木 遥 真	仁 王 小 1	及 川 一 華	盛岡・中野小 1		
	熊 谷 遥 日	盛岡・中野小 1	門 脇 芽 生	向 中 野 小 1		
	小 松 野 瑞 葉	山 王 小 1	梅 津 奈 歩	岩大附属小 1		
	佐 藤 光 莉	新 堀 小 2	吉 田 唯 花	大 慈 寺 小 2		
	星 野 亮	北 上 ・ 南 小 2	浅 沼 想 乃	盛岡・土淵小 2		
	及 川 瑛 介	岩大附属小 2	藤 原 柑 奈	石 切 所 小 2		
	越 山 満 優	桜 木 小 3	菊 池 咲	高 松 小 3		
	村 岡 美 和	仙 北 小 3	安 ケ 平 佳 代	北 松 園 小 3		
	ホ ー ル 美 那	岩大附属小 3	平 野 詩 織	吉里吉里小 3		
	岩 本 芽 依	盛岡・中野小 4	鈴 木 千 咲 子	仁 王 小 4		
	吉 田 美 栞	篠 木 小 4	北 村 花 月	が 丘 小 4		
	長 谷 川 輝 明	花 巻 小 4	藤 原 穂 乃 美	石 切 所 小 4		
	井 筒 千 紗	津 志 田 小 5	堀 越 りん か	山 岸 小 5		
	藤 間 光 希	江 釣 子 小 5	三 浦 聖 愛	一 方 井 小 5		
	城 内 心 隠	花 輪 小 5	柳 谷 歩 希	鵜 飼 小 5		
	千 代 川 清 来	厨 川 小 6	畠 山 風 佳	盛岡・土淵小 6		
	横 田 咲 良	盛岡・中野小 6	花 坂 瑚 子	洺 民 小 6		
	遠 藤 千 紗 奈	大 新 小 6	田 中 里 栞	金 田 一 小 6		
奨 励 賞	藤 澤 憲 慎	盛岡・土淵小 1	安 藤 陽 奈	桜 木 小 1		
	於 本 奏 祐	青 山 小 1	熊 谷 聡	岩大附属小 1		
	太 田 哲 平	高 松 小 1	中 川 葵 葉	岩大附属小 1		
	浅 水 葵 斗	仙 北 小 2	内 田 結 奈	見 前 南 小 2		
	加 藤 壮 汰	杜 陵 小 2	石 母 田 凜	岩大附属小 2		
	新 村 優 英	煙 山 小 2	兼 古 夏 希	岩大附属小 2		
	中 里 究	岩大附属小 2	浦 波 優 斗	沼 宮 内 小 3		
	泉 田 若 菜	杜 陵 小 3	田 代 琢 真	滝 沢 東 小 3		
	須 川 琴 禾	八 幡 小 3	田 村 紗 香	鵜 飼 小 3		
	富 樫 明 加	岩大附属小 3	大 槻 美 咲	仁 王 小 4		
	川 村 姫 子	盛岡・土淵小 4	宮 野 夏 帆	青 山 小 4		
	高 野 凜	盛岡・土淵小 4	立 花 柚 希	大 新 小 4		
	溝 口 優 香	盛岡・中野小 4	高 橋 楓	緑 が 丘 小 5		
	米 島 う ら ら	北 松 園 小 4	赤 坂 ひ か り	岩大附属小 5		
	佐 々 木 飛 空	仁 王 小 5	山 本 零 音	一 方 井 小 5		
	中 橋 璃 乃	厨 川 小 5	角 田 香 子	桜 木 小 6		
	工 藤 華 愛	津 志 田 小 5	平 野 原 花 歩	手 代 森 小 6		
	伊 藤 愛 叶	津 志 田 小 5	佐 々 木 愛 桜	沼 宮 内 小 6		
	畠 山 莉 子	城 南 小 6				
	北 村 唯	盛岡・中野小 6				
	塚 澤 り り か	太 田 東 小 6				

2 中学校

	美 術	
芸 術 祭 賞	川 野 結 愛	黒 石 野 中 2
	豊 島 聖 徠	黒 石 野 中 3
優 秀 賞	蛇 口 百 花	見 前 中 3
	成 田 圭 織	岩 大 付 属 中 2
	大 平 ひ か る	花 巻 北 中 1
奨 励 賞	岩 東 珠 花	下 橋 中 1
	小 笠 原 綾 音	黒 石 野 中 2
	梅 木 凜 子	下 橋 中 3

	書 写			
	毛筆条幅入賞		毛筆半紙入賞	
芸 術 祭 賞	柳 谷 咲 希	滝 沢 南 中 3	玉 井 瞭 平	滝 沢 第 2 中 3
優 秀 賞	柳 谷 祐 希	滝 沢 南 中 1	渡 辺 菜 月	岩 大 付 属 中 2
	福 士 結 衣	沼 宮 内 中 2	豊 巻 賢 勇	岩 大 付 属 中 3
奨 励 賞	佐 藤 翔 一	岩 大 付 属 中 2	兼 平 里 桜	岩 大 付 属 中 1
	瀬 川 ち ひ ろ	北 稜 中 3	田 沢 佳 歩	仙 北 中 2

【ピアノ演奏会】

	氏 名	居 住 地
芸 術 祭 賞	滝 沢 善 子	盛 岡 市
審査員特別賞	該 当 者 な し	

【県民文芸作品集】

種 目	賞 名	作 品 名	氏 名	居住地
小 説	芸 術 祭 賞	ヨシさんの畑	内 藤 賢 一	盛岡市
	優 秀 賞	ゲノーム真教会	浅 野 文 月	北上市
	奨 励 賞	今日からライバル	神 山 千 之	盛岡市
	奨 励 賞	なみだゆれる水槽	駒 形 藍	花巻市
戯曲・ シリオ	芸 術 祭 賞	該当作なし	—	
	優 秀 賞	Be My Valentine!	匂 坂 日 名 子	奥州市
	奨 励 賞	それでも地球は青かった	阿 久 津 琴 己	盛岡市
文 芸 評 論	芸 術 祭 賞	該当作なし	—	
	優 秀 賞	「こちらあみ子」論—空漠な物語世界に潜むもの	宮 崎 玲 香	滝沢市
	奨 励 賞	啄木の百合 ～折れたまま咲いて見せたる～	内 藤 賢 一	盛岡市
	奨 励 賞	科学する賢治『グスコブドリの伝記』をめぐって	岩 井 光 和	滝沢市
随 筆	芸 術 祭 賞	さまざまなこと思い出す	兼 平 玲 子	盛岡市
	優 秀 賞	あたり	文 月 文 乃	盛岡市
	奨 励 賞	御恩送り	岩 渕 眞 理 子	平泉町
	奨 励 賞	レモンテーブル・サンドイッチ	駒 形 藍	花巻市
児 童 文 学	芸 術 祭 賞	該当作なし	—	
	優 秀 賞	ヤマセの霧	宮 古 一 加	宮古市
	奨 励 賞	ポセイドンを救え	佐 々 木 実	八幡平市
	奨 励 賞	ぼくたちのロックンロール	中 里 ハルト	盛岡市
	奨 励 賞	チャージ	神 山 千 之	盛岡市
詩	芸 術 祭 賞	マトリョーシカ	夏 谷 胡 桃	盛岡市
	優 秀 賞	8月	白 石 松 則	大船渡市
	奨 励 賞	竹の花	阿 部 芳 久	宮城県
	奨 励 賞	黄落の道	高 澤 安 男	葛巻町
短 歌	芸 術 祭 賞	感慨の日日	星 野 花 歩	花巻市
	優 秀 賞	逆縁	羽 藤 堯	奥州市
	奨 励 賞	硬券の記憶	久 保 直	盛岡市
	奨 励 賞	まだ未明	内 藤 賢 一	盛岡市
俳 句	芸 術 祭 賞	頃合ひ	工 藤 陽 子	盛岡市
	優 秀 賞	わが町	渡 辺 紀 子	盛岡市
	奨 励 賞	鬼やんま	和 田 タケ	盛岡市
	奨 励 賞	開拓	及 川 永 心	盛岡市
川 柳	芸 術 祭 賞	雑詠	鈴 木 みさを	青森県
	優 秀 賞	雑詠	熊 谷 岳 朗	紫波町
	奨 励 賞	雑詠	柳 清 水 広 作	洋野町
	奨 励 賞	雑詠	佐 藤 康	一関市

【文芸祭】

部門	賞 名	作 品 名 等	氏 名	居 住 地
詩	文 芸 祭 賞	手紙	永 田 豊	花 巻 市
	優 秀 賞	該当者なし	—	—
	奨 励 賞	春	伊 藤 恵 理 美	盛 岡 市
短歌	文 芸 祭 賞	長からぬ命の日々を思はざり夫とオセロ続くときのま	小 川 昌 子	盛 岡 市
	優 秀 賞	われの手をひきて日傘をさす母を思ひ出しつつ迎へ火を焚く	阿 部 洋 子	奥 州 市
	奨 励 賞	スイッチは親族でという火葬場のために子らは指をそろえし	田 浦 奨	滝 沢 市
	選 者 賞 (稲 堀 貞 男 選)	扇風機わずかに胸をそらしつつお前も夏を仰ぎ見る者	ネコノカナエ	久 慈 市
	(小 笠 原 和 幸 選)	白血病に二十歳で逝きし青年の笑顔のこししフォトセラピス	赤 澤 篤 司	盛 岡 市
	(折 居 路 子 選)	雨やみて水田の光浴ぶる中灰かに甘き出穂の香のあり	田 口 篤	金 ヶ 崎 町
	(菊 池 哲 也 選)	野薊のむらさきがのつとあらはれて呼びこむごとしわれに不を	吉 田 史 子	盛 岡 市
	(山 本 豊 選)	野仏の巡りの草は刈取られ風車ふたつ供へてありぬ	遠 藤 カ オ ル	奥 州 市
俳句	文 芸 祭 賞	天高し女子高生も履く足駄	三 縄 美 和 子	紫 波 町
	優 秀 賞	鰯雲知らぬ言葉が増えてゆく	吉 田 由 紀 子	盛 岡 市
	奨 励 賞	新刊の帯を外してより夜長	四 戸 美 佐 子	盛 岡 市
	選 者 賞 (白 濱 一 羊 選)	栗羊羹切られて長くなる話	及 川 永 心	盛 岡 市
	(名 久 井 清 流 選)	銃眼の三角四角鷹渡る	大 平 春 子	花 巻 市
	(澤 口 航 悠 選)	どこまでが風どこまでが芒原	安 部 克 詠	花 巻 市
	(二 階 堂 光 江 選)	絵本どれも夕日のぬくみ小鳥来る	高 橋 和 枝	花 巻 市
	(五 日 市 明 子 選)	光芒や猪のぬた場となる社	和 田 タ ケ	盛 岡 市
川柳	文 芸 祭 賞	真実の一つ真っ直ぐ線を引く	澤 瀬 海 山	久 慈 市
	優 秀 賞	燃え尽きるまでの歩幅を信じきる	小 笠 原 正 花	釜 石 市
	奨 励 賞	平和ボケ続く日本の鳩時計	野 口 一 滴	洋 野 町
	特 選 (坂 本 一 美 選)	地を這って北に生きてる鬼の面	佐 藤 岳 俊	奥 州 市
	(塩 釜 ア ツ シ 選)	北斎の浪が空からじえじえじえじえ	瀧 尻 善 英	八 戸 市
	(佐 藤 岳 俊 選)	瓦礫から光る命を抱き上げる	高 橋 幸 子	八 戸 市
	(瀧 尻 善 英 選)	生き方の違いギザギザふーにやふーにや	塩 釜 ア ツ シ	花 巻 市
	(宇 部 功 選)	年齢を光る数値にする卒寿	阿 部 健 一	紫 波 町

13 第76回岩手芸術祭審査員・選者等一覧

【美術部門審査員】

種 目	氏 名	所 属 等
日 本 画	土 井 宏 太 郎	日本画家
	花 立 ゆ か り	岩手県日本画協会会長
	片 山 道 子	岩手県日本画協会理事
洋 画	阿 部 優	洋画部門理事
	菊 池 健 次	洋画部門理事
	菊 池 政 時	洋画部門理事
	熊 谷 行 子	洋画部門理事
	種 倉 紀 昭	洋画部門理事
	富 田 喜 平 司	洋画部門理事
	西 川 百 合 子	洋画部門理事
	村 井 暁 子	洋画部門理事
	山 崎 航 太	洋画部門理事
版 画	阿 部 陽 子	版画家
	田 村 晴 樹	画家
彫 刻	長 内 努	彫刻部門理事
工 芸	藤 田 仁	日展特別会員
	菊 池 房 江	岩手工芸美術協会会長
書 道	野 田 杏 苑	岩手書道協会会長
	澤 藤 華 星	岩手書道協会副会長
	大 河 原 節 子	岩手書道協会理事
	小 笠 原 光 華	岩手書道協会理事
	熊 谷 碓 斗	岩手書道協会理事
写 真	ハ ー ビ ー ・ 山 口	写真家
デ ザ イ ン	本 村 健 太	岩手大学人文社会科学部教授
	吉 江 信 博	ロータリークラブ会長
	竹 村 育 貴	岩手デザイナー協会会長
現 代 美 術	小 沢 剛	東京藝術大学美術学部教授
水 墨 画	菊 池 一 政	岩手県水墨画協会会長
	阿 部 慶 造	岩手県水墨画協会副会長
	工 藤 晴 男	岩手県水墨画協会副会長
	清 水 恒 男	岩手県水墨画協会副会長
	平 塚 祐 子	岩手県水墨画協会理事

【舞台等部門審査員】

種 目	氏 名	所 属 等
ピ ア ノ	佐 々 木 素	ピアニスト
	松 岡 淳	昭和音楽大学講師・ピアニスト
	赤 松 林 太 郎	大阪音楽大学准教授・ピアニスト

【文芸部門選者】

県民文芸作品集	
小 説	大 平 し お り
	村 井 直 衛
戯曲・シナリオ	昆 明 男
	落 合 昭 彦
文 芸 評 論	塩 谷 昌 弘
	牛 崎 敏 哉
随 筆	須 藤 宏 明
	野 中 康 行
児 童 文 学	千 葉 留 里 子
	藤 原 成 子
詩	菊 池 唯 子
	兒 玉 智 江
	平 山 千 春
短 歌	伊 藤 幸 子
	伊 藤 淑 子
	菊 池 哲 也
	外 館 克 裕
	吉 田 史 子
俳 句	白 濱 一 羊
	名 久 井 清 流
	澤 口 航 悠
	二 階 堂 光 江
	五 日 市 明 子
川 柳	河 野 康 夫
	中 野 裕 子
	坂 下 一 美

文 芸 祭	
詩	菊 池 唯 子
	兒 玉 智 江
	平 山 千 春
短 歌	稲 垣 貞 男
	小 笠 原 和 幸
	折 居 路 子
	菊 池 哲 也
	山 本 豊
俳 句	白 濱 一 羊
	名 久 井 清 流
	澤 口 航 悠
	二 階 堂 光 江
	五 日 市 明 子
川 柳	澤 瀬 海 山
	わ た や 忠 志
	坂 下 一 美
	塩 釜 ア ツ シ
	宇 部 功
	佐 藤 岳 俊
	瀧 尻 善 英
	熊 谷 岳 朗

【文芸部門文芸祭講師】

種 目	氏 名	備 考
小 説	大 平 し お り	県民文芸作品集選者
	村 井 直 衛	〃
戯 曲・シナリオ	長 田 育 恵	朝ドラ「らんまん」作者
文 芸 評 論	望 月 善 次	実行委員
	塩 谷 昌 弘	作品集選者
随 筆	須 藤 宏 明	作品集選者
	野 中 康 行	〃 /実行委員
児 童 文 学	千 葉 留 里 子	作品集選者 /実行委員
	藤 村 由 美	絵本専門士
	おはなしおなべ	見前小学校 読み聞かせボランティア

14 第76回岩手芸術祭実行委員会委員一覧

区 分		氏 名		摘 要			
主 催 者		武 蔵 百 合		岩手県文化スポーツ部 文化振興課総括課長			
		石 田 知 子		【実行委員会副会長】 岩手県文化振興事業団理事長			
		柴 田 和 子		【実行委員会会長】 岩手県芸術文化協会会長			
		藤 沢 清 美		岩手県芸術文化協会副会長			
美 術 部 門		工 芸		阿 部 裕 之		【実行委員会監事】	
		書 道		野 田 杏 苑			
舞 台 等 部 門	演 劇		大 森 健 一				
	伝 統 芸 能	能 楽		佐 藤 宏 明			
		邦 楽		室 岡 提 子			
	音 楽	声 楽		昆 野 聡 朗			
		弦 楽		渡 辺 め ぐ み			
		三 曲		高 橋 法 聖		【実行委員会監事】	
		吹 奏 楽		安 倍 一 洋			
	舞 踊	洋 舞		大 沼 ま ゆ み			
		日 舞		若 柳 吉 聖			
	演 芸		新 舞 踊		高 橋 ト シ		
文 芸 部 門		児童文学		千 葉 留 里 子			
		川 柳		伊 藤 豊 志			
小・中 学 校 美 術 展		吉 田 充					
地 域		中 島 健 次		【実行委員会副会長】 花巻市芸術協会			
		河 東 眞 澄		釜石市芸術文化協会			

【美術部門実行委員会】

日本画	花立ゆかり	工芸	阿部裕之	デザイン	竹村育貴
	片山道子		竹田康夫		吉田康則
洋画	種倉紀昭	書道	野田杏苑	現代美術	小笠原卓雄
	岩渕毅弘		熊谷碓斗		浅倉伸
版画	日山登啓	写真	井手清和	水墨画	菊池一政
	鈴木和雄		松本尚子		北村義美
彫刻	佐々木悦也				
	菅原睦				

【舞台等部門実行委員会】

演劇	倉持裕幸	合唱	村松玲子	ギター	橋本博行
	鬼澤陽子		及川尚樹		佐藤勝政
能楽	佐藤宏明	声楽	昆野聡朗	管弦楽	寺崎巖
	菊池昭二		丸岡千奈美		古館順一
邦楽	福士幸雄	弦楽	菊池昭子	洋舞	大沼まゆみ
	室岡提子		渡辺めぐみ		藤井淳子
茶道	福士宗信	三曲	高橋法聖	日舞	若柳吉聖
	齋藤多佳子		菊池捷山		水木楓
華道	中村素瑠	吹奏楽	安倍一洋	民謡	藤沢清美
	大村眞鏡		佐々木康德		山上衛
吟詠剣詩舞道	立身岳元	ピアノ	千葉浩子	新舞踊	高橋トシ
	長根裕子		成瀬ゆかり		鈴木孝四郎

【文芸部門実行委員会】

戯曲	昆明男	詩	松崎みき子	俳句	山火律子
	倉持裕幸		兒玉智江		四戸美佐子
文芸評論	望月善次		菊池唯子		四日市洋子
	牛崎敏哉	短歌	山本豊	川柳	熊谷岳朗
随筆	野中康行		外館克裕		中野裕子
児童文学	千葉留里子		赤澤篤司		伊藤豊志
	佐々木喜久子				
	加藤典夫				

【実行委員会事務局】

事務局 長	藤澤修	岩手県文化振興事業団 事務局長
事務局 次長	佐々木仁志	岩手県芸術文化協会 事務局長
	工藤啓一郎	岩手県文化振興事業団総務部 総務課長
事務局 員	藤井公博	岩手県文化スポーツ部文化振興課
	吉田秀幸	岩手県文化振興事業団総務部総務課
	千葉達也	//
	村上絵美	//
	竹内万紀子	//
	鈴木宣子	//
	岩崎桂子	岩手県芸術文化協会

15 第76回岩手芸術祭市町村別応募作品数一覧

【美術部門】

	市町村	日本画	洋画	版画	彫刻	工芸	書道	写真	デザイン	現代美術	水墨画	計
盛岡	盛岡市	19	28	14	7	12	54	58	29	14	30	265
	八幡平市					1						1
	岩手町	2						2		1	1	6
	雫石町		5		1		1	1		2	4	14
	葛巻町		1					3				4
	滝沢市		2			2	14	9	2	1	6	36
	紫波町		3	2	2	2	13	2	2	1	2	29
	矢巾町	9	4	3			2	1	1	1	1	22
	小計	30	43	19	10	17	84	76	34	20	44	377
中部	花巻市	1	5			6	5	7	4	6	3	37
	遠野市		4			3	1	1				9
	北上市	2	10	2	2	6	4	3	2	2		33
	西和賀町											0
	小計	3	19	2	2	15	10	11	6	8	3	79
県南	奥州市	2	6	2		6	6	2	5	1		30
	金ヶ崎町											0
	一関市	1	7	1		3	5	1			9	27
	平泉町						1				1	2
	小計	3	13	3	0	9	12	3	5	1	10	59
沿岸南部	大船渡市		2				1			1	7	11
	陸前高田市											0
	住田町											0
	釜石市		14			1	2	7	2		1	27
	大槌町		1						2			3
	小計	0	17	0	0	1	3	7	4	1	8	41
宮古	宮古市	3	7	3			10	5	3	3	4	38
	山田町	4				2	4			1		11
	岩泉町											0
	田野畑村		1				1					2
	小計	7	8	3	0	2	15	5	3	4	4	51
県北	久慈市		5					6				11
	洋野町		1									1
	野田村											0
	普代村											0
	二戸市		4				4	1		1		10
	一戸町		2				2	1				5
	軽米町		2				1					3
	九戸村									1		1
	小計	0	14	0	0	0	7	8	0	2	0	31
県外		1	2	1	2	1	1			2	2	12
合計		44	116	28	14	45	132	110	52	38	71	650

【県民文芸作品集】

		小説	戯曲	文芸評論	随筆	児童文学	詩	短歌	俳句	川柳	計
盛岡	盛岡市	8	2	4	17	3	22	16	47	8	127
	八幡平市				1	1	3		2		7
	滝沢市	1		2	1		3	3	3		13
	岩手町	1								1	2
	雫石町										0
	葛巻町						3		1		4
	紫波町								2	5	7
	矢巾町				1				1		2
	小計	10	2	6	20	4	31	19	56	14	162
中部	花巻市	2			7	1	11	6	11	9	47
	遠野市				1			1		1	3
	北上市	1			2		2	3	12	2	22
	西和賀町						1				1
	小計	3	0	0	10	1	14	10	23	12	73
県南	奥州市		1		3			7	22	6	39
	金ヶ崎町								3		3
	一関市						1	2	10	2	15
	平泉町				1				2		3
	小計	0	1	0	4	0	1	9	37	8	60
沿岸南部	大船渡市				1		4		1		6
	陸前高田市							1	2	6	9
	住田町	1									1
	釜石市									1	1
	大槌町							1			1
	小計	1	0	0	1	0	4	2	3	7	18
宮古	宮古市				5	2	1	1	3	1	13
	山田町							1			1
	岩泉町	1						1			2
	田野畑村										0
	小計	1	0	0	5	2	1	3	3	1	16
県北	久慈市							3	3	3	9
	洋野町							1		4	5
	野田村										0
	普代村										0
	二戸市							1	4	1	6
	一戸町								1		1
	軽米町										0
	九戸村										0
	小計	0	0	0	0	0	0	5	8	8	21
県外	計			1	1	1	8	1	2	1	15
合計		15	3	7	41	8	59	49	132	51	365

※県外=青森県5、宮城県6、東京都2、神奈川県1、山梨県1

16 第76回岩手芸術祭実行委員会 収支予算書(最終予算)

1 収入の部

(単位:千円)

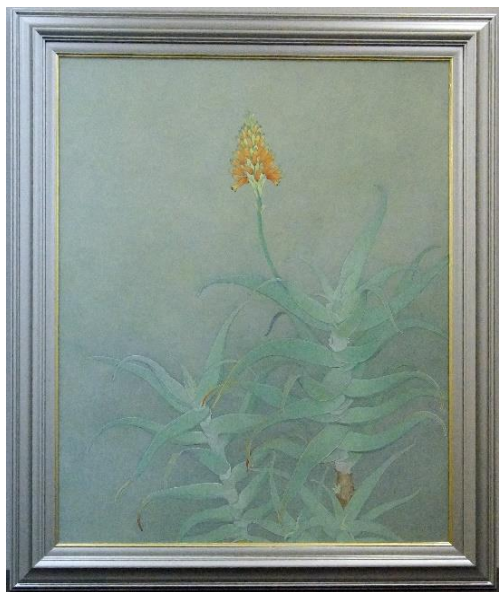
科 目	予算額	備 考
負担金	10,730	主催者、巡回展開催市町村
入場料収入	761	美術展入場料
諸収入	1	預金利息
事業開催準備経費	2,526	第75回会計より
合 計	14,018	

2 支出の部

(単位:千円)

科 目	予算額	主 な 内 容
実行委員会	1,557	功労者表彰、新聞広告、印刷物、表彰式(美術・文芸)
美術展	2,613	賞金、印刷物、会場使用料、部門負担金
巡回美術展	2,229	写真パネル作成、作品輸送
小中学校美術展	380	小・中学校美術展協会負担金
巡回小中学校美術展	40	〃
演劇	545	部門負担金
伝統芸能	830	〃
音楽	1,260	〃
舞踊	780	〃
演芸	400	〃
移動公演	548	〃
県民文芸作品集	1,101	選者謝金、賞金、作品集買上
文芸祭	500	部門負担金
次年度(第77回)開催準備経費	1,235	
合 計	14,018	

17 第76回岩手芸術祭芸術祭受賞作品
【美術展】



日本画「アロエ咲く」関 尚子(山田町)



彫刻「彫刻家」黒沼 令(福島県)



工芸「セピア (Sepia)」青柳 ひで子(一関市)



洋画「lifeline」菊地 仁美(北上市)



版画「はじめのはじまり」尾留川 優子(盛岡市)



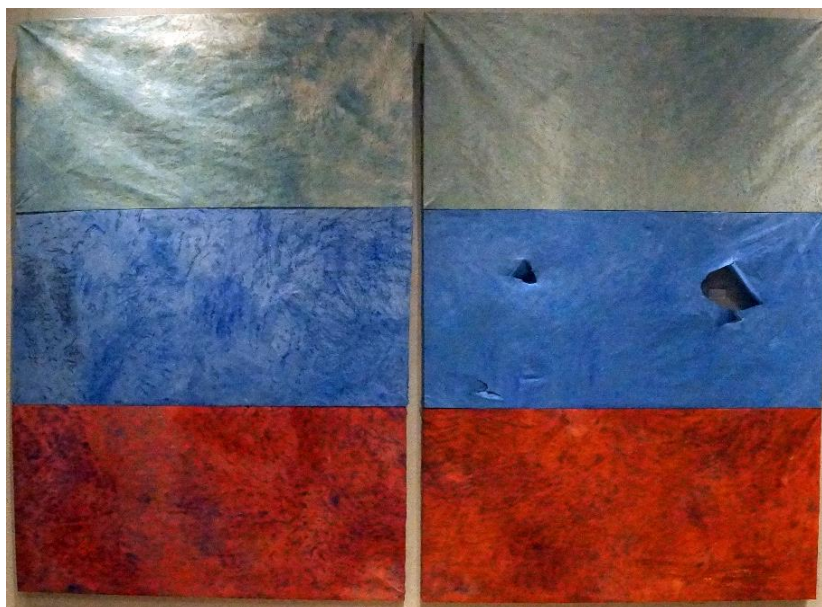
写真「ああ伊手蘇民祭」高橋 貞勝(奥州市)



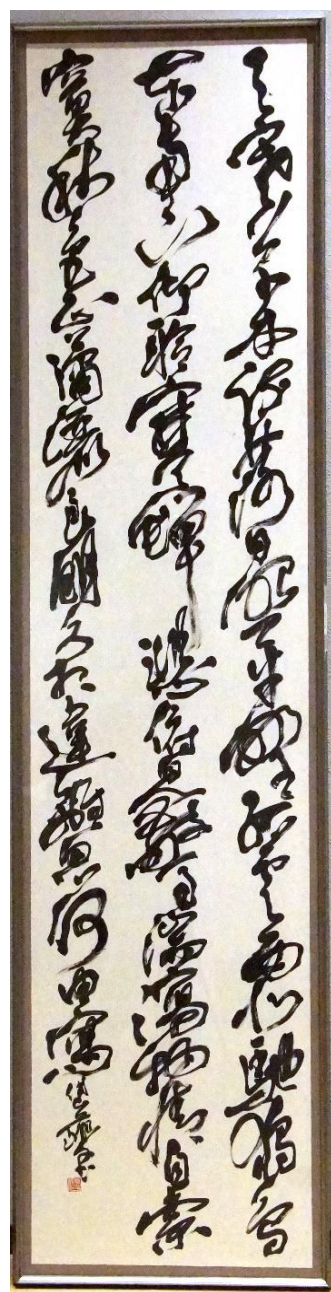
デザイン「窮鼠猫を噛む／頭隠して尻隠さず」佐々木 海太郎（盛岡市）



水墨画「霊峰富士」佐藤 哲（盛岡市）



現代美術「壁／絵画／模様（土、海、空）」鈴木 研作（宮古市）

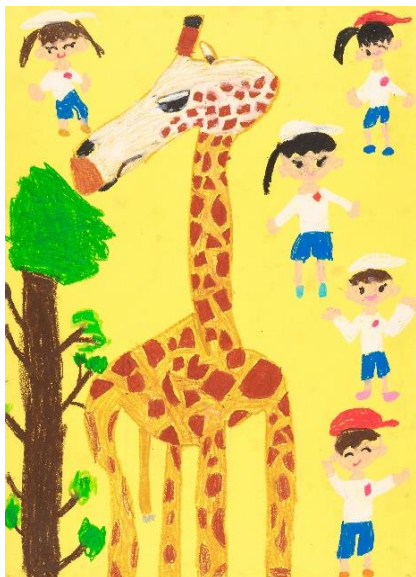


書道「藍仁詩」

兼平 岱夔（軽米町）

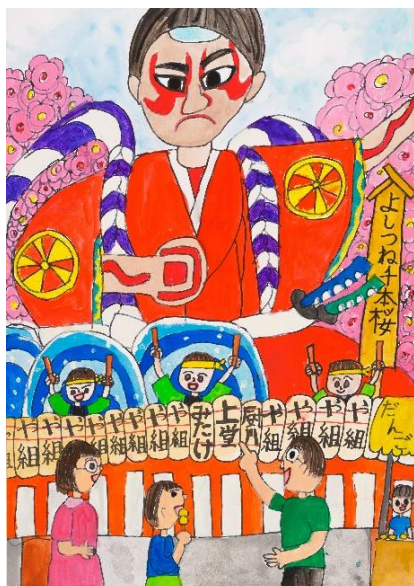
【小・中学校美術展】

《小学校絵画》



「かわいいキリン」

盛岡市立土淵諸学校一年 山田花奈



「秋まつりに行って山車を見てきたよ」

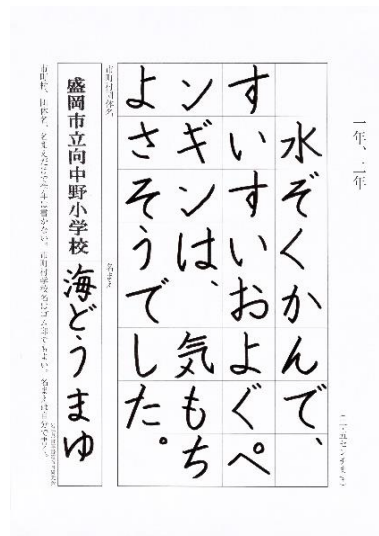
岩手大学教育学部附属小学校三年 佐藤葵依



「希望の光」

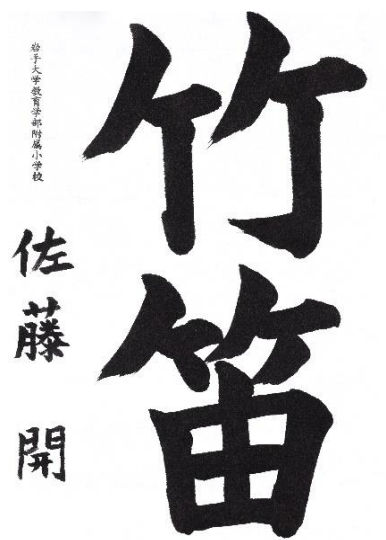
盛岡市立津志田小学校六年 佐々木紗良

《小学校書写》



盛岡市立向中野小学校

二年 海道麻佑



岩手大学教育学部附属小学校

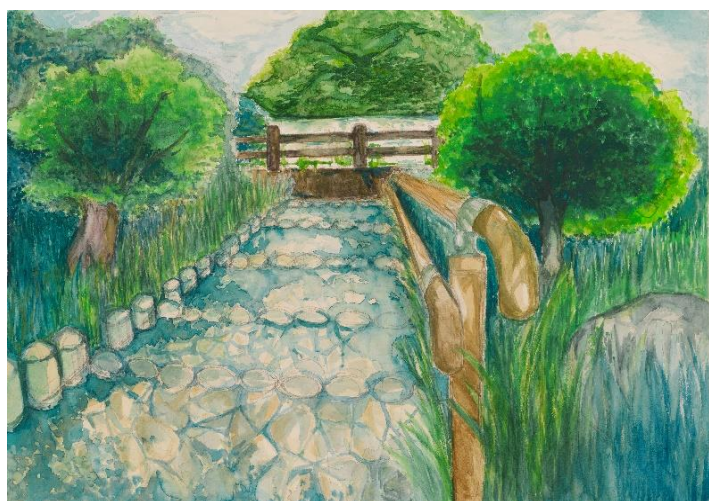
四年 佐藤開



大槌町立大槌学園

六年 村上絢

《中学校美術》



「ふと見た先に」

盛岡市立黒石野中学校二年 川野結愛



「薫風」

盛岡市立黒石野中学校三年 豊島聖徠

《中学校書写》

旅立ちの春
柳谷咲希

滝沢市立滝沢南中学校

三年 柳谷咲希

輝ける未来
滝沢市立滝沢第二中学校
玉井瞭平

滝沢市立滝沢第二中学校

三年 玉井瞭平

18 印刷物デザイン

【総合ポスター】 デザイン／佐々木 海太郎(岩手デザイナー協会)



【美術展ポスター】 デザイン／村野 充弘(岩手デザイナー協会)



令和5年度(2023年度)
第76回岩手芸術祭記録集

資 料



第76回岩手芸術祭実行委員会

日本画

洋画

版画

彫刻

工芸

作品の規格	(1)作品は、すべて枠付として表装すること(ガラス抜き)を原則とし、軸装も許可する。 (2)100号以内とする。 (3)寸法は、枠付で測ること。 (4)作品はすぐ展示できるよう、金具・吊具を必ずつけること。
出品点数・出品料	1点3,000円、2点5,000円
審査員	●土井 宏太郎(日本画家) ●花立 ゆかり(岩手県日本画協会会長) ●片山 道子(同理事)
合評会	10月29日(日)14時～ トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第2展示室において審査員を囲んで実施する。
事務局	●花立 ゆかり／〒028-3615 紫波郡矢巾町南矢幅5-92-5-204 ●TEL／090-3587-1734

出品作品	出品者のオリジナル作品とする。 ※公募要項【公募作品】の「未発表作品」の扱いについて、洋画部門では「審査を伴う公募展等に未発表の作品」とし、個展やグループ展など、審査のない展覧会で発表した作品は出品できる。
作品の規格	額を含み各辺2m以内、突出は50cm以内とする。作品保護のため、画面より突出した額(ガラスなし。アクリル板可。)を付ける。展示の際、額の取り外しを希望する場合は、事前に事務局に相談する。作品裏には作品重量に十分耐え得る吊り具、ひも、針金等を必ず付けること。
出品点数・出品料	1人2点まで(組作品は不可)。1点の場合は4,000円(高校生は2,000円)、2点の場合は6,000円(高校生は3,000円)
出品申込	8月26日(土)までに申込フォームから申し込むこと。またはハガキに「出品目録」の記載事項を漏れなく記入し、事務局宛てに申し込むこと。期限までに申し込みがなかった場合、搬入当日の受付はできません。 申込フォームURL[https://forms.gle/SbaV9PRiLPhcviy9A]▶ 
招待	本年度の洋画部門芸術祭賞受賞者は、次年度に限り招待する。出品は本人の意思に委ねる。
審査員	●洋画部門理事
合評会	10月10日(火)14時～ トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第2展示室 審査員と出品者による合評会を開催する。
事務局	●岩淵 毅弘／〒020-0866 盛岡市本宮字松幅12-3 県立美術館内 ●TEL／019-658-1711

出品作品	版種は自由。公募展未発表の自作の版表現されたもので、複数表現できるもの。(手彩色手法の作品は認めない)作品には題名とサインを必ず記入すること。
作品の規格	額装を含めて縦・横180cm以内の陳列に支障のないもの。
出品点数・出品料	2点まで3,000円、3点まで5,000円
審査員	●阿部 陽子(版画家) ●田村 晴樹(画家)
合評会	10月29日(日)14時～ トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第1展示室において審査員を囲んで実施する。
事務局	●鈴木 和雄／〒028-3601 紫波郡矢巾町高田9-40-15 ●TEL／019-611-0575

作品の規格	2m×2m×2m以内のオリジナル作品とし、会場汚損並びに観客に危害を及ぼす恐れのある作品及び仏像彫刻を除く。ただし、50kgを超す作品については、展示・運搬は出品者自身が行うものとする。
出品点数・出品料	1点3,000円(高校生は1,000円)、1点増すごとに1,000円加算
審査員	●彫刻部門理事
事務局	●菅原 睦／〒020-0866 盛岡市本宮字松幅12-3 県立美術館内 ●TEL／080-1826-9009

出品作品	美術工芸並びに産業工芸等、いずれの性格のものでも構わないが、創作性の高い未発表のものであること。
作品の規格	[壁面]180cm×150cm以内 [立体]50cm×50cm×50cm以内 重量50kg以内 立方体でない場合はおおよその換算による大きさとする。
出品点数・出品料	1点4,000円、1点増すごとに1,000円加算(高校生は1点2,000円、1点増すごとに500円加算)
審査員	●藤田 仁(日展特別会員) ●菊池 房江(岩手工芸美術協会会長)
講評会	工芸セミナー(審査講評を兼ねながら)9月10日(日)14時～15時 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)4階第3会議室
事務局	●竹田 康夫／〒028-4134 盛岡市下田字陣場41-43 ●TEL／019-683-1425

書道

写真

デザイン

作品の種別・規格	(1)種別▶漢字、かな、篆刻・刻字、漢字かな交じり書(近代詩文書等)、前衛書 (2)仕上がり寸法▶横1辺242cm(8尺)以内、縦1辺242cm(8尺)以内、面積1.48㎡(16平方尺)以内、重量15kg以内 (3)仕立▶額、枠装(帖、軸装は認めない) ガラス入りは認めない(アクリルは可)
出品点数・出品料	1人1点4,500円
審査員	●野田 杏苑(岩手書道協会会長) ●澤藤 華星(同副会長) ●大河原 節子(同理事) ●小笠原 光華(同理事) ●熊谷 碓斗(同理事)
鑑賞会	10月15日(日)14時～ トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第2展示室
事務局	●熊谷 知暁(碓斗)／〒028-3305 紫波町日詰字朝日田1 県立紫波総合高等学校内 ●TEL／019-672-3690

出品作品・規格	(1)テーマ▶自由。モノクロ、カラーいずれも可。 ※被写体が人物の場合、応募に際して必ず被写体本人の承諾を得ること。 (2)サイズ▶単写真・組写真・連写真を問わず、いずれも全体の仕上がりは、外寸42cm×51cm以上 外寸120cm×210cmまでとする。 (3)木製パネルに限る。 (4)そのまま展示できるよう裏面に紐を付けること。組写真・連写真は連結して搬入すること。 ※連結しない写真、蝶番の使用などほかの作品に傷を付けるようなもの、及びガラス入り額等破損の恐れのあるものは受け付けない。
審査員	●ハービー・山口(写真家) 9月10日(日)10時～ 公開審査とする。
出品点数・出品料	1人2点まで 42cm×51cm以上長辺100cmまで3,000円、左の寸法を超える長辺210cmまで4,000円。高校生・大学生はサイズに関わらず1,000円 搬入受付・公開審査はトーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)4階第2会議室で行う。展示は入選作以上とする。 応募等の詳細は岩手県写真連盟公式ホームページ▶ iwateken-shashin-renmei.jimdofree.com/ 参照
その他	
事務局	●松本 尚子／〒020-0015 盛岡市本町通1-16-1 ●TEL／019-623-8281

応募資格	一般・大学生・専門学校生・高校生
出品作品	平面デザインに限る。作品はすぐに展示できるようパネル裏面に必ず吊り金具、ひも等を付けること。 A部門▶ポスター及びイラストレーション B部門▶課題作品=(盛岡ロータリークラブ協賛)21世紀の地球環境を考える。(地球を取り巻く環境全般をテーマとする)「盛岡ロータリークラブ」を明記すること。マークは位置指定のみでも可。

Rotary 盛岡ロータリークラブ メッセージ

盛岡ロータリークラブでは、岩手芸術祭美術展デザイン課題部門に、1983年から協賛しており第5回1987年までは課題を「ゴミゼロ運動」、1988年からは課題を環境全体に広げて、「環境保全」として公募してまいりました。第8回1990年からは、金賞作品を約400部印刷して、岩手県内官公庁、各大学、各専門学校、各中高等学校や各図書館などに贈呈しております。

盛岡ロータリークラブでは、毎年表彰式を開催して、金賞に5万円、銀賞に2万円、銅賞に1万円の賞金を贈呈しております。
今、SDGsが声高に叫ばれてきております。募集のコンセプトは「この地球環境を未来へ」です。それぞれの地球市民の視点での、感性溢れる作品の応募をお待ちしております。

社会奉仕委員長 畠山 将樹

出品の体裁・規格	A部門▶自由作品はB0判パネル(145.6cm×103cm)、B1判パネル(103cm×72.8cm)、B2判パネル(72.8cm×51.5cm) B部門▶課題作品はB1判パネル(103cm×72.8cm)タテ位置に限る。 ※出品目録の種別欄には、出品部門(A部門またはB部門)を記入のこと。
出品料	一般／1点3,000円(1点増すごとに1,000円加算) 大学生・専門学校生・高校生／1点1,000円(1点増すごとに500円加算)
審査員	●本村 健太(岩手大学人文社会科学部教授) ●[B部門]吉江 信博(盛岡ロータリークラブ会長) ●竹村 育貴(岩手デザイナー協会会長)
事務局	公開審査／9月10日(日)10時～11時30分 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第1展示室 ●佐々木 海太郎／〒020-0132 盛岡市西青山3-35-12 グラフィコ内 ●TEL／090-1695-4910



応募資格

岩手県在住者(経験者も含む)、岩手県出身者及び本籍が岩手県にある方。
県外の応募者にあっては岩手県との関わりを記入すること。(かつて居住した岩手県の市町村名など)

公募内容

小説、戯曲・シナリオ、文芸評論、随筆、児童文学、詩、短歌、俳句、川柳の9種目のうち、
日本語で書かれた未発表の創作作品。
(ただし、戯曲・シナリオについては上演済みの作品も可)

応募原稿					
種 目	応募できる 作品数	原稿枚数	題名 記載場所	応募者情報 記載場所	その他
小 説	1 篇	原稿用紙30枚以内 (文字数換算可)	1行目	末尾 又は別紙	
戯 曲・ シナリオ	1 篇	原稿用紙50枚程度 (文字数換算可)	1行目		●内容は下記のいずれかとし、応募者情報に 記載すること。 (1)演劇一幕もの (2)ラジオドラマ (3)テレビドラマ
文芸評論	1 篇	原稿用紙30枚以内 (文字数換算可)	1行目		●研究的内容のものも可とする。
随 筆	1 篇	原稿用紙4枚	1行目		●規定する枚数を超えないこと。
児童文学	1 篇(少年少女詩、 童謡の場合は 3篇以内)	原稿用紙30枚以内 (文字数換算可)	1行目	別紙	●フィクション、ノンフィクションを 問わない。
詩	3篇以内	1 篇につき 原稿用紙3枚以内	1行目	別紙	●行あけを明確にすること。 ●篇ごとの通し番号を付すこと。 (篇・頁: 1-1, 1-2, 1-3, 2-1, …)
短 歌	10首	原稿用紙1枚	欄外	裏面	
俳 句	雑詠5句1組	はがき1枚 (メール可)	1行目		
川 柳	雑詠7句				

- (1)原稿用紙の規格は、サイズをA4またはB4とし、20行×20行の400字詰めとする。
(2)応募原稿は縦書きとし、複数枚の場合はページ番号を付し、右上綴じとする。
(3)応募者情報は、次の①から⑦を記載し、提出の際は、種目別に指定する方法で、応募原稿に添えて提出すること。
①筆名・雅号(ある場合のみ) ②氏名 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥Eメールアドレス(ある場合のみ) ⑦岩手県との関わり(県外在住者のみ)

点字で応募する場合

※32マスの点字器を使用し、点字用紙片面打ち1枚あたり16行を標準とする。
(他の点字器を使用する場合はこれに準ずること。)各種目の枚数は次の表のとおり。

小 説	戯曲・シナリオ	文芸評論	随 筆	児童文学
40枚以内	66枚程度	40枚以内	6枚	40枚以内

- (1)会話の部分は行を改め、「」を使用すること。
(2)段落は3マス目から書きはじめ、点字用紙にページを打つこと。
(3)繰返符号は用いないこと。
(4)句点を入れること。
(5)墨字訳にあたり使用を希望する漢字がある場合は、別紙に箇条書きにすること。

賞の概要 ————— 入賞者は岩手県文化振興事業団のHP上で発表し、表彰式において正賞及び副賞を授与する。

芸術祭賞	各種目1作品	●正賞▶作品集掲載及び賞状 ●副賞▶3万円
優秀賞	各種目1作品	●正賞▶作品集掲載及び賞状 ●副賞▶2万円
奨励賞	各種目2作品	●正賞▶作品集掲載及び賞状 ●副賞▶1万円
佳作・入選・選者賞 等	詩/短歌/俳句/川柳のみ、任意の点数	●正賞▶作品集掲載

発表日 令和5年10月 6日(金)

表彰式 令和5年12月16日(土) 会場 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール
(予定)

選 者	小 説	●大平 しおり	●村井 直衛			
	戯曲・シナリオ	●昆 明男	●落合 昭彦			
	文芸評論	●牛崎 敏哉	●塩谷 昌弘			
	随 筆	●須藤 宏明	●野中 康行			
	児童文学	●千葉 留里子	●藤原 成子			
	詩	●菊池 唯子	●兒玉 智江	●平山 千春		
	短 歌	●伊藤 幸子	●伊藤 淑子	●菊池 哲也	●外館 克裕	●吉田 史子
	俳 句	●白濱 一羊	●名久井 清流	●澤口 航悠	●二階堂 光江	●五日市 明子
	川 柳	●河野 康夫	●中野 裕子	●坂下 一美		

応募上の注意

- (1)応募作品が過去に発表されていたことが確認された場合は、入賞・入選を取り消すことがある。
(2)手書き原稿の場合は万年筆やボールペン等を用いて、かい書で書いた原稿を提出すること。(鉛筆書きは不可とする。)
(3)データ原稿の場合は、データ形式はMS word (.doc/.docx)、テキスト(.txt)、PDF(.pdf)のみとする。
(4)種目毎の応募できる作品数を超えて応募した場合、審査対象外とする。
(5)複数の種目に応募することができるが、メールで応募する場合は、必ず1種目ずつ別送し、郵送で応募する場合は区分して封入すること。
(6)提出後の作品の訂正は受け付けないこと。
(7)応募作品は返却しないので、必要とする場合はコピーをとっておくこと。
(8)特定の個人・団体を誹謗・中傷する作品、公序良俗に反する内容の作品、本公募要項に違反している作品、その他選者が相応しくないと判断した作品は選考対象外とする場合があること。
(9)受賞作品を作品集に掲載する際の体裁の指定はできないこと。

応募締切

令和5年8月31日(木) 消印有効

作品集の刊行／令和5年12月15日(金)刊行予定(県内書店で販売)

お問い合わせ先

岩手芸術祭実行委員会事務局(岩手県文化振興事業団総務部内)
〒020-0023 盛岡市内丸13番1号
●電話／019-654-2235 ●FAX／019-625-3595
●mail／i-geijutsu@iwate-bunshin.jp

応募方法【電子メール】【郵送】のいずれか

電子
メール

i-geijutsu@iwate-bunshin.jp
(岩手芸術祭実行委員会事務局)

標題に「県民文芸作品集(作品種目)応募作品」と明記し、応募作品はWord等のファイルにして添付のうえ送信すること。ただし、短歌・俳句・川柳の作品については、本文記載も可とする。メール送信後1週間以上、作品を受信した旨の返信がない場合は事務局まで電話で問い合わせること。

郵 送

〒020-0023 盛岡市内丸13番1号 岩手県民会館内
岩手芸術祭実行委員会『県民文芸作品集』係

封筒、ハガキの表に「県民文芸作品集(作品種目)応募作品」と朱書きすること。

個人情報の取り扱い

応募者の個人情報は、審査結果の公表を含む作品集刊行業務の範囲内に限り利用する。ただし、入賞、入選者については、報道機関等に氏名及び居住市町村名の情報提供を行う場合がある。

提出前にもう一度確認【よくある不備リスト】

書式の不備

- ▶縦書きですか？
▶題名の記載場所は指定とおりですか？
▶ページ番号は付与しましたか？

枚数・文字数の超過

- ▶指定された枚数又は文字数ですか？

首数・句数の不足や超過

- ▶指定の首数、句数ですか？

応募者情報の不足

- ▶筆名・雅号の方は本名を記載しましたか？
▶県外在住の方は、岩手県との関わりについて記載していますか？

応募及び 大会参加資格	岩手県在住者、岩手県出身者及び本籍が岩手県にある方。
----------------	----------------------------

小説	日 時	令和5年10月14日(土)午後1時30分～ ※10月4日までに申し込むこと。
	会 場	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第1会議室(盛岡市内丸13-1)
	内 容	県民文芸作品集応募作品の講評 講師●大平 しおり ●村井 直衛
	事 務 局	第76回岩手芸術祭実行委員会事務局(岩手県文化振興事業団総務部内) 〒020-0023 盛岡市内丸13-1 ●TEL / 019-654-2235 ●FAX / 019-625-3595

戯曲	日 時	令和5年11月19日(日)午後1時30分～午後4時30分
	会 場	盛岡劇場タウンホール(盛岡市松尾町3-1)
	参 加 費	500円 ※要参加申し込み。申し込み先／090-1933-5980(くらもち)、abusann@fa2.so-net.ne.jp
	内 容	「戯曲とシナリオのあいだ」～朝ドラ「らんまん」作者、長田育恵による自作解説ワークショップ。
	事 務 局	●高村 明彦 〒020-0051 盛岡市下太田沢田68-18 ●TEL / 090-1498-3591
運 営 委 員		●昆 明男 ●倉持 裕幸 ●高村 明彦



文芸評論	日 時	令和5年10月9日(月・祝)午後1時～午後5時(午後0時30分～受付)
	会 場	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第3会議室(盛岡市内丸13-1)
	内 容	小講演と研究発表 小講演「啄木・賢治の国民的詩人となった環境的条件」 講師●望月 善次 「文芸評論の周辺」 講師●塩谷 昌弘 「宮沢賢治の半導体」 講師●牛崎 敏哉 研究発表: 1～3人 ★発表資格: 次の1.又は2.のいずれかを満たす方 1.『県民文芸作品集(評論の部)』応募者 2.9月8日(金)までに事務局宛発表趣旨(A4判、1枚程度)と共に申し出た方。 なお、希望者多数の場合は運営委員によって選考する。
	参 加 費	無 料
	事 務 局	●牛崎 敏哉 〒025-0001 花巻市天下田150-14 ●TEL / 090-2932-2628
運 営 委 員		●牛崎 敏哉 ●望月 善次

随筆	日 時	令和5年10月28日(土)午後1時30分～ 3時30分頃 ※10月13日までに申し込むこと。
	会 場	トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)第1会議室(盛岡市内丸13-1)
	内 容	県民文芸作品集応募作品の講評 講師●須藤 宏明 ●野中 康行
	事 務 局	第76回岩手芸術祭実行委員会事務局(岩手県文化振興事業団総務部内) 〒020-0023 盛岡市内丸13-1 ●TEL / 019-654-2235 ●FAX / 019-625-3595

児童文学	日 時	令和5年10月29日(日)午前10時30分～午後3時
	会 場	やはばーく(矢巾町活動交流センター)大研修室(矢巾町駅東1-12-1)
	内 容	①県民文芸作品集応募作品の選評と合評 講師●千葉 留里子 ②絵本・紙芝居「ようこそ お話の世界へ」。読み聞かせ。 講師●藤村 由美(絵本専門士)、おはなしおなべ(見前小学校読み聞かせボランティア)
	参 加 申 込	往復はがき又はメールで事務局まで。定員50名になり次第締め切り。
	事 務 局	●千葉 留里子 〒020-0114 盛岡市高松2-25-30 ●TEL / 019-661-6672 ●mail / ruri60-60@outlook.jp
運 営 委 員		●千葉 留里子 ●佐々木 喜久子 ●加藤 典夫

種目毎の大会の内容	大会の内容に関するお問い合わせは各大会事務局までお願いいたします。
-----------	-----------------------------------

詩	日 時	令和5年10月28日(土)午前10時～
	会 場	北上市生涯学習センター第1学習室(北上市大通1-3-1)
	会 費	1,000円(当日受付、資料代ほか)
	応 募 作 品	未発表作品3編以内、A4判原稿用紙使用、1編につき3枚以内で右綴じのこと。ワープロ原稿はA4判に印字のこと。尚、原稿1編につきコピー原稿を3部添付すること。選者の講評をご希望の方は84円切手を貼った返信用定形封筒に本人宛先を記入の上、同封のこと。
	選 者	●菊池 唯子 ●兒玉 智江 ●平山 千春
表 彰		文芸祭賞、優秀賞、奨励賞、佳作ほか。
公 募 期 間		令和5年7月3日(月)より9月5日(火)※必着のこと
事 務 局 (応募先)		岩手県詩人クラブ文芸祭「詩の大会」事務局 〒029-2205 陸前高田市高田町字山苗代58-8 ●松崎みき子 ●TEL / 0192-55-2628
運 営 委 員		●菊池 唯子 ●松崎 みき子 ●兒玉 智江

短歌	日 時	令和5年10月14日(土)午後0時～午後3時頃
	会 場	盛岡市勤労福祉会館(盛岡市紺屋町2-9)
	会 費	出詠料1,000円(学生は無料)、当日会費500円(後日、互選のための詠草集に同封の払込取扱票にて払い込むこと。)
	詠 草	1首(未発表作品) はがきを使用。住所・氏名・電話番号・年齢を明記。学生は学校名も明記。
	選 者	●稲垣 貞男 ●小笠原 和幸 ●折居 路子 ●菊池 哲也 ●山本 豊
表 彰		優秀作品には、文芸祭賞、優秀賞、奨励賞の賞状に、それぞれ副賞を添えて贈る。
応 募 締 切		令和5年8月31日(木)必着
事 務 局 (応募先)		●赤澤 篤司 〒020-0016 盛岡市名須川町11-8 ●TEL・FAX / 019-625-5874
運 営 委 員		●赤澤 篤司 ●外館 克裕 ●山本 豊

俳句	日 時	令和5年10月21日(土)午前10時から午後3時
	会 場	盛岡市勤労福祉会館(盛岡市紺屋町2-9)
	参 加 費	1,500円(資料代等)
	作 品	当季雑詠3句(投句締切 午前11時)
	内 容	句会、互選、選者選、披講、講評、表彰
選 者		●白濱 一羊 ●名久井 清流 ●澤口 航悠 ●二階堂 光江 ●五日市 明子
事 務 局		●山火 律子 〒020-0807 盛岡市加賀野3-16-23 ●TEL・FAX / 019-624-5122
運 営 委 員		●山火 律子 ●四日市 洋子 ●四戸 美佐子 ●中村 紀子 ●伊藤 恵美 ●太田 加留子

川柳	日 時	令和5年10月22日(日)午前9時40分～午後3時
	会 場	久慈市文化会館(アンバーホール)(久慈市川崎町17-1)
	会 費	2,000円(記念品・昼食・発表誌)
	席題と選者(2句詠)	「 」●澤瀬 海山、わたや 忠志 共選
	宿題と選者(各題2句詠)	「 北 」●坂下一美、塩釜 アツシ 共選 「 光 」●宇部 功、佐藤 岳俊 共選 「 雑 詠 」●瀧尻 善英、熊谷 岳朗 共選
賞		文芸祭賞、優秀賞、奨励賞、久慈市芸術文化協会会長賞(総合1位)、合長賞(総合2～15位迄)
欠席投句拝受		用紙自由。住所・氏名(雅号) ^{ふりがな} ・電話番号を明記のうえ下記現地事務局まで。 1,000円の定額小為替を同封のこと。(10月13日(金)消印有効)
現地事務局		●中野 裕子 〒028-7906 洋野町中野12-19 ●TEL / 0194-67-2077
運 営		●岩手県川柳連盟 ●久慈川柳社



応募資格

年齢18歳以上の岩手県在住者、又は岩手県に本籍がある者。

募集内容

演奏日時 会場

- 令和5年 11月11日(土) ▶ 開演13:30～
- トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

演奏内容

歌曲・オペラのアリア等、ひとり8分以内

伴奏者

各自で準備すること。事務局でも斡旋可能。

申込締切

令和5年8月31日(木)

出演経費

12,000円(チケット負担金を含む)

応募方法

所定の申込用紙に記入の上、下記申込先に郵送すること。

その他

- 著作権料のかかる曲目は演奏者の負担とします。

申込み・問合せ先

〒020-0133 盛岡市青山一丁目20-26 丸岡 千奈美 宛
● TEL / 019-647-1850 ● mail / cmaru@mapo.jp

出演申込書

ふりがな					歌い手の プロフィール	
名 前	(パート)					
生年月日	昭和・平成	年	月生れ(満	歳)		
住 所	(〒)				伴奏者 プロフィール	
電話番号	()					
曲 目 作者名 (8分以内)						

注)出演申込書に記入いただく個人情報は、演奏会運営業務の範囲内に限り利用するものであり、それ以外の目的には一切利用いたしません。



大発見

岩手

芸術祭

芸術の光
ここに集めて

芸術祭 公募要項

- 美術展 ————— P1～4
- 県民文芸作品集 第54集 — P5～6
- 文芸祭(開催要項) ————— P7～8
- 音楽部門ピアノ演奏会 — P9～10
- 声楽部門演奏会 ————— P11

- 主催
岩手県・岩手県文化振興事業団
岩手県芸術文化協会・岩手日報社
IBC岩手放送・テレビ岩手
めんこいテレビ・岩手朝日テレビ
エフエム岩手
- 後援
盛岡市・NHK盛岡放送局
盛岡タイムス社・胆江日日新聞社
岩手日日新聞社
- 運営
第76回岩手芸術祭実行委員会
- 問い合わせ先
第76回岩手芸術祭実行委員会事務局
Tel. 019-654-2235
- 第38回国民文化祭
いしかわ百万石文化祭2023協賛事業
- 岩手県政150周年記念事業

2023第76回



芸術祭HP

応募資格

●ジュニア部門▶県内在住もしくは、岩手県出身者の高校生以下の方。

●一般部門▶ジュニア部門と同じ条件で18歳以上(年齢制限なし)の方。

開催日時
会場

●令和5年10月29日(日)▶(開場14:30)開演15:00～

●トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

審査員

第76回岩手芸術祭実行委員会が委嘱した下記の審査員により、審査を行う。(ジュニア部門及び一般部門の演奏者は審査員からコメントを貰える。)

審査員

●佐々木 素(ピアニスト)

●松岡 淳(昭和音楽大学講師・ピアニスト)

●赤松 林太郎(大阪音楽大学准教授・ピアニスト)

表彰(一般部門のみ)

●最も優れた演奏に対して芸術祭賞を贈る。副賞として一般社団法人岩手県ピアノ音楽協会より芸術祭賞には賞金30,000円。その他に、1年間一般社団法人岩手県ピアノ音楽協会が主催するコンサート及び第77回岩手芸術祭に招待演奏する資格が与えられる。

●部門賞として審査員から審査特別賞を贈る。

演奏内容

ジュニア部門

10分以内の任意の曲(ソロ・連弾)

一般部門

20分以内の任意の曲(ソロ・連弾)

※エントリー後の曲目の変更は認められません。

参加料

ジュニア部門

●参加料 12,000円

●チケット負担金 3,000円(3枚分)

●計15,000円

一般部門

●参加料 15,000円

●チケット負担金 3,000円(3枚分)

●計18,000円

応募内容

所定の申込用紙(右記の出演申込書)に記入の上、申込書のみ9月6日(水)までに、下記申込先に郵送すること。(当日消印有効)

申込み受付後、本人に振込用紙を送付する。振込用紙到着後、1週間以内に参加料を振り込むこと。

申込先
事務局

〒020-0117 盛岡市緑が丘2-2-11 一般社団法人岩手県ピアノ音楽協会

●TEL・FAX / 019-661-2927 ●mail / iwatepref-piano@iaa.itkeeper.ne.jp

その他

●連弾の参加料は、ワンステージとする。但し、チケットは、出演者人数分の負担とする。

●振込み後の返金は致しかねます。

●問い合わせ先は、上記申込書に同じ。

●出演申込書に記載された個人情報は、ピアノ演奏会の運営業務の範囲内に限り利用するものであり、それ以外の目的には一切使用しない。

第76回岩手芸術祭ピアノ演奏会【ジュニア部門】参加申込書

演奏形態
(該当するものに○)

1 ソロ

2 連弾

ふりがな

氏 名

住 所

(〒)

●TEL() -

学 校 名

●プログラムに記載しますので、○○立○○学校など正式名称を記載してください。

学年

演奏曲目

演奏時間 分

●作品番号、調性を必ず明記して下さい。

作 曲 者

師 事 者

●当協会会員師事者以外は連絡先も明記して下さい。 ●TEL() -

第76回岩手芸術祭ピアノ演奏会【一般部門】参加申込書

演奏形態
(該当するものに○)

1 ソロ

2 連弾

ふりがな

氏 名

住 所

(〒)

●TEL() -

演奏曲目

演奏時間 分

●作品番号、調性を必ず明記して下さい。

作 曲 者

プロフィール(入賞の際、必要となりますので、出身地もご記入下さい。市町村単位で結構です。)

10



各小・中・義務教育学校長 様

令和5年7月1日

岩手県知事 達増 拓也
岩手県教育委員会教育長 佐藤 一男
第76回岩手芸術祭実行委員会会長 柴田 和子
岩手県小・中学校美術展協会会長 和田 英

第76回岩手芸術祭 小・中学校書写・美術作品募集について(お願い)

岩手芸術祭の一環として、本年度も小・中学校美術展(書写・美術作品)を開催し、書写・美術教育の振興に資するため、下記要項により作品を広く県内小・中学校より募集することになりました。つきましては募集要項をご覧の上、多数ご出品くださいますようご案内申し上げます。(小学校には義務教育学校前期課程、中学校には後期課程を含みます。)

第76回岩手芸術祭 小・中学校美術展作品募集要項

第76回岩手芸術祭の一環として、県内小・中学校児童、生徒の書写・美術を展示し、広く県民に児童、生徒の作品について鑑賞の機会を提供するとともに、本県小・中学校の書写・美術教育の振興をはかる。

- 応募資格** 岩手県内の小・中学校に在籍している児童、生徒の作品で個人制作、**各部門1人1点とする。**
 - 令和5年度に制作した作品で、各部門の定める規定に合致するものとする。
- 応募作品**
 - 出品料は無料とする。
 - 書写の応募作品は返却しない。美術作品について返却を希望する学校は、出品目録に記入すること。
- 出品方法** 作品は学校を経由して所定の**出品票(書写は不要)**、**出品目録及び出品者名簿を必ず添付して出品すること。**
各様式は、岩手県文化振興事業団ホームページ(<http://www.iwate-bunshin.jp/>)からダウンロードのこと。
- 受付期間** 令和5年9月21日(木)から10月5日(木)まで。(10月5日(木)必着のこと。)
- 送り先**

小学校絵画作品送付先	中学校美術作品送付先	小学校書写作品送付先	中学校書写作品送付先
〒020-0111 盛岡市黒石野1-6-1 盛岡市立緑が丘小学校 大野 誠 宛 TEL ▶ 019-663-1515	〒020-0861 盛岡市仙北3-18-1 盛岡市立仙北中学校内 大坂 忍 宛 TEL ▶ 019-636-0573	〒020-0022 盛岡市大通3-8-1 盛岡市立桜城小学校内 八木橋 智子 宛 TEL ▶ 019-653-5758	〒020-0044 盛岡市城西町4-1 盛岡市立城西中学校内 對馬 亜希子 宛 TEL ▶ 019-623-9274

★小・中学校美術展にかかわるお問い合わせは、安代小学校 校長 吉田 充へお願いします。TEL 0195-72-3310
- 審査** 岩手県小・中学校美術展協会会長が委嘱した審査員により審査する。
- 入賞入選発表** 入賞・入選者は審査終了後、出品学校長宛通知するほか、入賞者については岩手日報を通じて発表する。
- 褒賞** すぐれた作品に対し、各部門ごとに芸術祭賞、優秀賞、奨励賞、その他の賞を贈る。
- 展示** 展示は入賞・入選作品のみとし、展示方法は岩手県小・中学校美術展協会へ一任する。
- 展示期間** 令和5年12月1日(金)から12月3日(日)までの3日間とする。
(12月1日～2日は9時から17時まで、12月3日は9時から16時まで)
- 展示会場** トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)展示室(盛岡市内丸13-1 TEL ▶ 019-624-1171)
- 巡回展** 第76回岩手芸術祭巡回小・中学校美術展開催要項にもとづき、県内各地で巡回展示する。(作品は学年別、書写、絵画作品300点程度)巡回コースおよび日程については後日決定する。(巡回展の事務局は県文化スポーツ部文化振興課)



小・中学美術作品応募について

募集する作品

- 種目** 絵画、版画、デザイン(平面)とする。いずれか一人一点とする。
- 主題** 自由
- 画材** クレヨン、パス、水彩などいずれでもよい。
- 用紙** 原則として4つ切(36cm×54cm)とする。台紙に貼り付けないこと。但し、版画の用紙が4つ切より小さい場合には、作品を台紙に貼りつけ4つ切サイズにそろえること。

出品方法

- 出品票・出品目録・出品者名簿**を指定の様式に従い出品校で作成し、必ず添付すること。
- 出品票は**作品裏面右下**に天地を正しくして糊付けすること。
- 作品は丸めたり折ったりしないで応募すること。
- 県内小・中学校を通しての出品となるので、**児童・生徒及び保護者から応募の申し出があった場合は、各学校にて対応すること。**
- 例年三千点を超える応募があり、スムーズな受付事務のためにも**必ず令和5年度版の出品票・出品目録・出品者名簿を使用し正確に記入、締切厳守のこと。**

出品票

←-----13cm-----→

題	名	
学校・学年		
氏	名	

6cm

美術出品目録

都 市	町 村	学校 担当者名	TEL FAX
作品返却について(いずれかに○印を)			
返却を希望しません。			
返却を希望します。(宅配便による着払い)			
審査会後(選外作品)、巡回展終了後の2回に分けて 3月予定			
返却を希望します。(宅配便による着払い) まよめて1回で 3月予定			
返却を希望します。(3回とも送付先学校に出向いて受け取り)			
年	種	絵 画	版 画
1		点	点
2		点	点
6		点	点
計		点	点

作品返却についてお願い

- 盛岡管内の学校は、できるだけ速やかに、送付先学校へ向うの受取に協力願います。
令和5年度の審査会は10月10日(火)開催予定 です。
選外作品については、10月16日(月)の盛岡市教研図工美術部会での引取りにご協力願います。
- 個票は剥がれないように、確実に糊付けしてください。(毎年、行方不明作品が出るため)

[出品者名簿 兼 審査結果送付票]美術・書写共通 ※部門毎・学年単位で作成のこと

立		学校		TEL
住所:		FAX		
部門【 美術 ・ 書写(硬筆) ・ 書写(半紙) ・ 書写(条幅) 】○で囲む 年 No.				
No.	氏 名 (漢字)	題名(美術部門のみ)	種	審査結果(審査会で○を付けます)
1				芸術祭賞・優秀賞・奨励賞・入選(選)・入選
2				芸術祭賞・優秀賞・奨励賞・入選(選)・入選
3				芸術祭賞・優秀賞・奨励賞・入選(選)・入選
30				芸術祭賞・優秀賞・奨励賞・入選(選)・入選
学年計 () 点				芸術祭賞・優秀賞・奨励賞・入選(選)・入選 () () () () () 作品と同時に送付する入選賞状 () 枚

岩手芸術祭小・中学校美術展応募校 学校長様 担当者様
今回のご応募、誠にありがとうございました。過日の審査会において入賞・入選作品が決定いたしましたのでお知らせいたします。上記審査結果欄に○印がない場合は選外です。作品が返却になりましたら、返却作品と名簿を照合いただき、記入ミスや枚数違いがないかご確認し、異状ありましたら事務局に連絡願います。
令和5 年 10 月 岩手県小・中学校美術展協会会長

小・中学書写作品応募について

募集する作品

- 種目** 小学校1・2年は硬筆、3年以上は毛筆半紙(国産半紙判)とする。中学校は毛筆半紙か条幅のいずれか一人一点とする。
- 用紙** 硬筆用紙は、岩手県書写書道研究会の書写コンクール硬筆用紙(B5判4ます×8ます:1ます2.5cm)とする。
毛筆半紙は国産半紙判、条幅は縦書きとする。
- 課題** 右の通り
- 小学校の書体はかい書、中学校の書体はかい書または行書とする。
- 毛筆作品の氏名は墨書すること。(表装しない)
硬筆・毛筆とも、氏名をひらがなで書いた場合は欄外に漢字氏名を鉛筆で書くこと。学年は書かなくてもよい。
- 作品の左上部に校名(○○立○○学校)を記すこと。(ゴム印可)
- 作品の**表側左下**に出品者名簿の番号を鉛筆で書くこと。
- 規格に合わない作品は審査しない。

出品方法

- 出品目録**(下記の通り)、**出品者名簿**(昨年同様に迅速な受付・結果処理のため、書写作品についても出品者名簿を添付すること。様式は美術作品のものと同じ)を指定の様式に従い出品校で作成し、必ず添付すること。

書写出品目録

郡		町		学校		TEL
市		村		担当者名		FAX
年	種	硬 筆	半 紙	条 幅	計	
1		点	点	点	点	
2		点	点	点	点	
6		点	点	点	点	
計		点	点	点	総計 点	

- 県内小・中学校を通しての出品となるので、**児童・生徒及び保護者から応募の申し出があった場合は、各学校にて対応すること。**
- 例年三千点を超える応募があり、スムーズな受付事務のためにも**必ず令和5年度版の出品目録・出品者名簿を使用し正確に記入、締切厳守のこと。**

小1年硬筆課題

市町村団体名 名まえ	か	と	こ	
	ら	も	う	わ
	で	だ	が	た
	す	ち	す	し
	。	に	き	は
		あ	で	、
	え	す	が	
	る	。	っ	

一年硬筆

小2年硬筆課題

市町村団体名 名まえ	よ	ン	す	
	さ	ギ	い	水
	そ	ン	す	ぞ
	う	は	い	く
	で	、	お	か
	し	気	よ	ん
	た	も	ぐ	で
	。	ち	ぺ	、

二年硬筆

小3～中3年毛筆課題

	半紙課題		半紙課題	条幅課題
小3	元	中1	春 風	不言実行
小4	竹 笛	中2	雲 海	大志を抱く
小5	友 達	中3	輝ける未来	旅立ちの春
小6	希 望			